

ペットボトルいかで、鈴鹿川くだり！

8月22日（日）に、夏の鈴鹿川体験がありました。市内のお祭りの情報がなかなか外国人に伝わらず、参加の方法も分からないという声を聞いていましたので、今年は、このイベントに外国人の方とペットボトルいかだをつくり参加しました。その様子をレポートします。

I. いかだ作成

8月13日（金） 国際交流協会事務所にて、12名の外国人が親子で参加しました。



ゴムテープをつなぎ合わせてペットボトルのブロックをたくさん作っていきます。



お母さんたちは、楽しく談笑ができました。



男手でさらに、ブロックを竹でつなぎ合わせて、大きなパーツを作っていきます。

II. いかだの組み立て、川くだり



長い竹で骨組みをつくり、ウレタンマットとペットボトルを固定していきます。





大人を乗せて試運転



暑くても子どもたちは、元気です。



ブラジルの旗を掲げて、さあ、出発♪



子どもがたくさん乗っても大丈夫でした！



みんなで記念撮影！

Ⅲ. さいごに

今回は、定五郎いかだ流し実行委員会の皆様のご協力もあり、1日楽しく過ごすことができました。これからも協会は、外国人も少しずつ地元のイベントに参加でき、同じ喜びを感じられるように、日本人と外国人をつないでいきたいと思います。